

**【スイッチヒッターの特徴】**

注目の商品指数を採用!

当初運用資産の約50%を商品指数で運用し、商品価格の上昇による収益の獲得を目指す。

商品指数の残りは積極運用!

商品指数運用の残額を運用のプロであるCTAに委託。独自のプログラムで好収益を目指す。

ストップロスを採用!

1口当たりの純資産額が7千円を下回った場合、運用を中止することで、損失リスクを低減。

**【2月の市況】**

**<エネルギー市場>**

エネルギーは、OPECの増産見送りやインフレ懸念、ロシアの強気なエネルギー政策など一過性では終わらない強材料を背景に買い人気が続けられた。月末にかけNY原油は100ドルを示現し史上最高値更新を繰り返した。東京市場では急激な円高がやや上値を圧迫したものの、結果的には先月末より大きく値を上げて取引を終了している。

**<貴金属市場>**

金は利益確定の向きなどから調整局面もあったが、米国経済の後退懸念が強まると資金の逃避先として再度買い進まれ、東京・NYともに高値更新を続けた。白金は1500円以上、約28%の大暴騰で月末を迎えた。南アの電力危機による供給不足が需給逼迫感を一層強め買い人気を集めた。7000円の大台をアッサリとクリアし、22日には7375円の史上最高値をつけ、高値圏を維持しての月末となった。

**<穀物市場>**

とうもろこしは、エネルギー高騰によるエタノール需要増期待から、買い人気に拍車がかかり上値追いの様相となった。東京市場もシカゴに追随し年初来高値を更新、4万円台を示現した。シカゴ大豆が小麦の急伸などから高値更新を続け、一般大豆も上値を切り上げ21%もの上昇を演じた。一方、先月末大暴落に見舞われたNON-GMO大豆も落ち着きを取り戻し、90000円台を回復し月末を迎えている。

**<ソフト市場>**

コーヒーは在庫減少懸念などを背景にファンド筋の旺盛な買いから、約10年ぶりの高値水準に達した。東京市場も米国市場やロンドンコーヒーの上昇などから、ほぼ一本調子の上昇を演じた。粗糖は年初来の高値を更新して始まり、先月末から4000円以上上昇、上昇率は10.40%。

**<非鉄金属市場>**

アルミは引き続き堅調さを維持、「中国で電力不足問題」を足元に南アの電力不足や中国での豪雪による送電トラブル、そして在庫減少懸念などが旺盛な買い人気を集め330円台を示現した。

**<ゴム市場>**

300円を回復して始まったゴムは、エネルギーのみならず商品市場全般の堅調な地合から買い人気を集め上値追いの展開が続いた。昨年の高値を更新すると325円に迫るまで上昇を演じた。



運用開始日:2005年8月1日

2008年2月29日現在

**【今月の運用実績】**

当初1口:10,000円

	基準日	1口あたり純資産額	月間騰落率	設定来騰落率	年平均騰落率
2月	2008/02/29	10,067円	6.85%	0.67%	0.26%

**【TOPIXとの相関】**

	TOPIX
スイッチヒッター	-0.26

**【今月の商品指数】**

セクター	2月騰落率
エネルギー	2.16%
貴金属	3.69%
穀物	2.17%
ソフト	0.50%
非鉄金属	0.27%
ゴム	0.16%

**【カテゴリー別運用実績】**

	2月騰落率
商品指数部分	8.91%
積極運用部分	7.94%

騰落率は、月初における各部分の運用資産額に対する実績であるため、スイッチヒッター全体の運用実績とは異なります。

**募集要項** スイッチヒッターは毎月追加募集を行っています。

**運用形態** 円建て積極運用型 申込期限 毎月15日(休業日の場合は前営業日)

**募集単位** 50万円以上10万円単位 運用開始日 申込期限の翌月第1営業日

**販売手数料** 出資金の2.1%(税込) 運用期間 無期限

**解約** 各運用開始から1ヶ月経過以降、毎月未解約を申し込むことができます。解約手数料はありません。  
**クーリングオフ** 個人及び非営利法人にはクーリングオフの制度が適用になります。

運用実績は過去の実績であって、将来の成績を表すものではありません。本ファンドは、先物取引を中心として資金を運用します。分散投資等によりリスクを管理し、より好い収益を追求できるような仕組みとなっておりますが、収益は大きく変動することがあり、元本や収益が保証されているものではありません。また、運用次第では、元本が全く償還されない可能性もあります。実際に投資を行う際には、契約締結前交付書面及び契約締結時交付書面を熟読し、本ファンドの特徴とリスクをよくご理解ください。本ファンドは、他の投資者へ直接譲渡することは原則としてできません。手数料、費用等について 販売手数料:出資金の2.1%(税込)、営業者報酬:純資産額の年率1.5%、TM管理報酬:純資産額の年率1.5%、CTA管理報酬:運用委託額の年率0.5~2.0%、成功報酬:運用収益の最大25.0%、先物取次手数料:1枚につき片道350円~500円、設立費用:500万円程度、維持費用:200万円程度、その他費用:送金手数料及び本ファンドの業務運営に係る費用は、発生の都度実費支払い